

とれいんとれいん

2010. 9

東海労神領分会

シリーズ①

夏場にネクタイはいらない

職場の皆さん

今年の夏の暑さは異常な暑さで身体も心も大変ではありませんでしたか？特に構内、ホームでの暑さに頭がふらつくなどした方もいたのではないかと思います。

この暑さで熱中症により倒れ、亡くなった方もいた異常な暑さでありました。過去には JR 社員で倒れた方もいました。

私たちの職場ではどうでしょうか。

運輸区庁舎から駅、または駅から運輸区まで重いカバンを提げ炎天下の下、歩いています。

さらに過酷なのは白服の上着を着た車掌です。酷暑の中を歩き、乗務中でも汗だくで車内検札をしています。

暑さで体力の消耗、動きの緩慢、集中力低下などが原因で安全運転に支障が出てくると考えます。

このような事を考えると気温の暑さは自然現象で下げることが難しいが、少しでも暑さを和らげることは可能です。

JR 東海の夏服にネクタイでは暑さに対する効果が薄いことからネクタイを止め風通しを良くすることです。

いま、官公庁を含め JR 他社、名鉄、近鉄、地下鉄などの交通運輸産業と多くの企業では夏季は省エネ・エコ対策の一つとしてノーネクタイが主流となっています。

なぜ JR 東海だけが

新幹線 N700 系のコマーシャルでは、「エコ出張」として省エネ・エコをアピールしているのに社員に対してはやらないのでしょうか。

皆さん

省エネ・エコのアピールだけでなく働く社員にもエコで業務が出来るようネクタイを外すべきではないでしょうか。